

報告日 令和7年11月13日
報告回次 1回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	稲沢市			代表者名	加藤錠司郎
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	美術館	連絡先電話番号	0587-23-3300
担当者役職	主幹	担当者氏名	石川 路子	連絡先E-mail	
住所	4928217 愛知県稲沢市稲沢町前田365番地8				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	ウィキペディアタウン稲沢(稲沢市荻須記念美術館)
概要	本市は、本市出身の画家・荻須高徳を顕彰する荻須記念美術館を地域資源の一つと位置付け、本市の魅力向上を図っている。このたび、PR手段としてウィキペディアを活用するため、オープンデータ作成ワークショップ「ウィキペディアタウン」を開催したいと考えており、講師には、ウィキペディアの概要及び効果、編集方法などの実践的な講義をお願いしたい。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） オープンデータ 教育情報化／情報教育 デジタルアーカイブ／図書館 観光		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	718	令和7年11月6日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月2日	事前打合せ(オンライン)	15時00分	16時00分	
				活動時間（分）	60
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
派遣場所	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	青木 和人
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようにところがよかったです等詳細に）	11月30日（日）に開催する「ウィキペディアタウン稲沢」の事前打ち合わせを行い、アドバイザーの指導により、ウィキペディアと美術の連携について参加者間で共通認識を確認したうえで、当日までに準備すべきこと、当日の流れを順に確認することができた。また、講師、ウィキペディアン、美術館学芸員及び図書館職員の役割分担についても、具体的にアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	「ウィキペディアタウン稲沢（荻須記念美術館）」の開催に向けて、引き続きご支援を賜りたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	5人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
		人数	4	1

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市の「第6次稲沢市総合計画」（計画期間：平成30年度～令和9年度）では、荻須記念美術館は、本市の有する地域資源の一つであり、効果的に活用していくと記載している。しかし、近年、来館者数が固定化、高齢化しており、学芸員によるギャラリートーク、年1回の特別展の開催のほか、関係団体、地域住民と連携してさまざまな取り組みを行ってPRに努めているが、特に若い世代、市外からの誘客については、まだまだPR効果を発揮できていないと考えており、本取り組みが解決の一つになると考えている。 なお、本市では、昨年度、歴史をテーマに第1回ウィキペディアタウンを開催したが、歴史以外の地域資源に興味関心のある人たちへの拡大が課題であると考えており、今年度、美術館で開催することにより、この取り組みを進展・深化させたい。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・本市の「第6次稲沢市総合計画」に記載された地域資源の一つである荻須記念美術館の効果的活用の具体化として、地域住民（特にまちづくりに携わっている人）の発信手段にデジタルを加えることにより、PR効果を期待したい。 ・参加者が今後自発的にウィキペディアを活用して本市の地域資源を発信していく。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「ウィキペディアタウン稻沢」当日の具体的な内容について、アドバイザーから参加者に伝えてほしいこと、美術館としてPRしたいを中心市担当者が考える課題・問題を質問し、アドバイザーの先生からの的確なアドバイスをいただいた。特に、ウィキペディアに書く項目の選定については、参考文献が必須であり、資料選定が重要である旨の指摘をいただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	「ウィキペディアタウン稻沢」当日の時間割などの詳細、ウィキペディアに書きこむ項目の設定について、アドバイザーが関わった過去の同様のイベントの実績を踏まえて確定させることができた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 「ウィキペディアタウン稻沢」の講演内容、スケジュール、ウィキペディアの項目の詳細決定。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	2回目の支援（11月30日）にて、「ウィキペディアタウン稻沢」を開催予定。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため、実施なし。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある 今回の参加者が自らウィキペディアへ書きこむことや、ウィキペディアタウンを主催することを期待しており、支援していきたい。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	若者、高齢者、市外住民など、多様な参加者が自ら美術館などの地域資源（地域の魅力）を調査して地域理解を深め、その成果をウィキペディアを活用して情報発信できること、併せて、参加者以外にも活動を広げ、情報発信できる人を増加させることも目指す。また、ウィキペディアに地域資源を掲載し発信することにより、美術館への来館者の増加を目指す。以上により、市民のシビックプライドの醸成につなげたい。

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 揭載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

